

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

おかげさまで当社は 9 月 6 日に創立 50 周年を迎えることとなりました。
1973 年に当社の前身である東洋工事株式会社を設立以来、関係者の皆様に支えられ、この 50 年という節目を迎えることができました。
ステークホルダーの皆様に感謝申し上げます。
皆様と共に新たな一歩を踏み出し、これから先も次の成長を目指してまいります。

電製事業部 職場見学会開催

8 月 4 日電製事業部 園山機器組立工場において、従業員の家族を招いて職場見学会を開催しました。
当社としては初めての催しで、日々従業員を支えてくれている家族に、職場に対する理解を深めてもらうとともに、同僚同士の交流を深めてもらうと開催しました。

当日は、ウエルカムドリンクやお土産を用意してお迎えし、従業員が事務所と制御盤組立エリアに、子供たちや親御さんを案内しました。

制御盤を見て、「これは何？」と質問されるお子さんもいて、お子さんにとっても学びの機会となったかも知れません。

この職場見学会開催をきっかけとして、さらに安全で働きやすい職場づくりを目指します。



(担当部署：電製事業部 077-534-4739)

認定 NPO 法人びわ湖トラスト 『風景画家ブライアン・ウィリアムズ先生に学ぶ水辺の親子写生教室』の事業費支援

8 月 27 日、当社が賛助会員となっている認定 NPO 法人びわ湖トラストが主催する親子環境学習講座の一つ『風景画家ブライアン・ウィリアムズ先生に学ぶ 水辺の親子写生教室』が開催されました。コロナ禍前と同様に、道の駅 びわ湖大橋米プラザを会場に、多くの小学生が親御さんと共に参加しました。

参加した親子は、ブライアン先生の琵琶湖についての講義に続いて、写生の基本とポイントを習った後、画用紙に思い思いに琵琶湖の風景を描いていました。また、実験調査船「はっけん号」に乗船し、船上からも琵琶湖を観察しました。

琵琶湖についての講義や乗船体験・プロの画家の指導と盛りだくさんで、夏休み最後の思い出深いイベントとなりました。(担当部署：C S R・法務審査室 077-534-0956)



安全衛生豆知識

9月になれば・・・？ 全国労働衛生週間(10/1～7)の実効を上げるため 30日まで準備期間が始まります。

今年度のスローガンは、「目指そうよ二刀流 こころとからだの健康職場」として展開されます。

全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。

さて、昭和初期 1928 年に全国安全週間が初めて開催された当時は、主力産業である炭坑では高温多湿で暗く粉塵が多い劣悪な環境、繊維産業では女工が苛酷な労働条件を強いられていました。

例えば 2S に目を向けると、今は「整理・整頓」ですが、

昭和初期は「清潔・整頓」です。

当時は整理するほど物はなく、ゴミや粉塵に加えて菌や虫の媒介が職場の衛生問題となり、まずは清潔に！ということだったのでしょう。

2023年（現在） (95年前) 1927年（昭和2年）



昔も今も・・・



1929年
(89年前)

安全



1933年
(85年前)

衛生



1936年 (82年前)

1934年 (84年前)

【出典】大原デジタルミュージアム

とは言え、当時のポスターを見るに、「風邪にはうがい」あるいは「保護眼鏡にマスクの着用」と、今も昔も変わらずに健康や有害性の防護に真摯に取り組んでいる姿が浮かんできます。

そして 2020 年を過ぎた現在は、高年齢層の就労充実化に伴いエイジフレンドリーガイドラインが設けられ、転倒災害の緩和や疾病者約 7,000 人の内 8 割を占める災害性腰痛の改善、併せてメンタルヘルス施策として過重労働による健康障害防止としてワークライフバランスが謳われ推進されています。

その一方で、職場環境において特に化学物質の取扱いに関しては、規制の対象になっていない危険・有害な物質の情報伝達の仕組みの整備・拡充が行えるよう法令改正に取り組まれています。

このように労働衛生面においては、時代の推移と共に新しい課題に遭遇することになりますが、具体的な防護方法を習熟して「こころとからだの健康」を維持増進したいものです。難しく考えずに優しく考え、次の三点に着眼してはどうでしょうか。

- ・清浄な空気のもと呼吸ができる職場とすること。
- ・心が落ち着く職場とすること。
- ・体幹に見合った作業ができる職場とすること。

この三点を基に職場を点検し予防措置してみてください。健康職場に向けいくつの具体的な方法が見つかると思います。

今回は我が国における安全衛生の歴史を少しだけ辿ってみました。全国労働衛生週間を前に豆知識となったでしょうか。

～ご安全に～

(担当部署：プラント事業部 Tel:077-534-1032)

事業を通じた SDGs 取り組み事例紹介 事例を追加しました

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



電気設備の異常を可視化しロスを防止

8 働きがいも
経済成長も



安全で働きやすい職場を目指して

14 海の豊かさを
保とう



排水監視設備を更新することで琵琶湖の環境
を守ることに貢献